件名:

【中部防災推進ネットワーク】メールマガジン Vol.3

本文:

2020年11月27日

■+**■**-----

+■ 中部防災推進ネットワーク メールマガジン Vol.3

各 位

中部防災推進ネットワークの参画メンバーの皆さまに、メールマガジン(2020年11月号)を配信します。

1. 本ネットワークの参画団体のご紹介

(1)全国公民館連合会

全国には公立公民館が約 14,000 館、また自治会などが 建設した自治公民館は約 70,000 館あります。私たち全国 公民館連合会は、全国の公民館への連絡や、公民館で働 く職員たちの資質向上のために活動しております。

公民館は、身近な避難所として指定されていることが多く、東日本大震災ではその多くが避難所となりました。避難所としての機能を高めるためにも、日頃から職員や地域に住む住民に防災の知識を高めておく必要があります。またふだん活動が充実している公民館ほど住民のつながりが強く、そういった地域が被災したとき、地域での助け合いや協力が高まることがわかっており、公民館活動そのものを充実させることが減災にも大いに役立ちます。

日本の全国各地では、毎年多くの自然災害が起こって おり、どこでも災害が起こる可能性がありますので、各 地にある公民館が災害時に頼りになる存在となることが、 地域の安心安全につながると思っております。 https://kominkan.or.jp/

(2)助けあいジャパン

災害大国日本。いつ大災害があなたの住む場所に訪れないとも限らない。私たちは、この活動で得られる知見や人脈、想いなどを結集し、必ず起こるであろう次の大災害のための「備え」と「ネットワーク」を作り上げ、啓蒙し、発信し続けていく。現在は災害関連死をこの日本からなくすためにいくつかのプロジェクトを展開しています。視聴者として、ふるさと納税参加者として、ぜひご参加ください。

○災害派遣トイレネットワーク「みんな元気になるトイレ」

http://corp.tasukeaijapan.jp/toilet/

○君津市クラウドファンディング

https://readyfor.jp/projects/mintore-kimitsu

○11/27 開催 災害関連死ゼロサミット

https://zerosummit002.peatix.com/

<助けあいジャパン URL>

http://corp.tasukeaijapan.jp/

2. 各団体主催の防災関連イベント予定 各団体制作の Web 防災コンテンツ

- (1) 愛知県トラック協会からのお知らせ
- ○イベント名:災害物流訓練
- ○開催日時: 2020年12月4日(金)
- ○開催場所:愛・地球博記念公園(物資積込み) ~ 中部トラック総合研修センター ~ 豊田市西部体育館 ~ 愛・地球博記念公園(物資返還)
- ○概要:愛知県の訓練です(豊田市と連携訓練)。10トントラック、4トントラックをそれぞれ1台使用。前日

の 3 日に「愛・地球博記念公園」で物資積み込み作業。 当日 4 日は研修センターで訓練、豊田市西部体育館では 豊田市の訓練を実施。(※PR イベントではありません)

- (2) 事業継続推進機構 BCAO からのお知らせ
- ○イベント名: 2020 年度 第1回普及啓発セミナー (これからの事業継続 (BC))
- ○開催日時: 2020年12月9日(水)13:30~15:50
- ○開催場所:各受講者端末前(テレビ会議システム「Zoom」を活用)
- ○定員:300名
- ○内容(予定):

申込ページ URL 参照

- ○参加料:無料
- ○申込期限: 2020 年 12 月 7 日(月)

<申込ページ URL>

http://www.bcao.org/seminar/92.html

※上記イベントはシリーズの第1弾で、来年1月から2月にかけてさらに4回開催予定

(3) 日本損害保険協会からのお知らせ

無料で視聴できる防災動画を、ご紹介します。職場やご 家庭で、是非ご覧ください。

- ○動画名:「巨大地震への備え」
- ○概要:いつどこで起きてもおかしくない巨大地震から 命と暮らしを守るため、各地で進められている「備え」 の大切さについて、取材した動画です(5 分動画・全 6 本)。
- ・#1「津波防災と伝承」(取材地域:宮城県)
- ・#2「高齢者避難と地域の力」(取材地域:石川県)
- ・#3「木密地域と耐震対策」(取材地域:東京都)
- ・#4「被災体験と防災意識」(取材地域:熊本県・長崎県)
- ·#5「大規模停電」(取材地域:北海道)
- #6「生活再建」(取材地域:宮城県・熊本県)

<動画視聴ページ URL>

https://www.jishin-hoken.jp/risk/

(表示されたページを下にスクロールし、3 つ目のコンテンツが、上記動画に該当します。)

3. 編集後記(事務局のひとこと)

中部防災推進ネットワークの事務局メンバーを務めています、内閣府防災事業継続担当のと申します。 この場をお借りして、当室の担当業務と現在行っている取組を御紹介させていただきます。

当室は本年4月に内閣府防災内に新設された部署であり、以下の業務を行っております。

- ①企業 BCP に関する施策の推進(事業継続ガイドラインの改定等)
- ②国としての物資の備蓄及び災害時における物資の調達・輸送
- ③地震や津波の被害推計システムの整備及び保守・運用
- ④首都直下地震における政府業務継続体制の確保のため のバックアップ拠点の確保
- ⑤防災のデジタル化施策のとりまとめ

このうち、①について、現在、昨年の東日本台風等の一連の災害に係る検証を踏まえ、災害警戒時の従業員等の外出抑制等の項目を追加した事業継続ガイドラインの改定を本年度内に行うべく検討を行っているところです。

また、合わせて、新型コロナウィルス感染症感染拡大への対策としての新たな生活様式に対応した同ガイドライン改定に向けた検討も開始しました。こちらについては、今後の検討を踏まえ改定を行います。

これらの検討は、有限責任監査法人トーマツを受注者 とする調査結果に基づき行うこととしております。

今後、本調査の一環で内閣府及びトーマツの連名でア ンケート等の協力依頼があった場合には、ご協力いただ